

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090300068		
法人名	社会福祉法人恵仁福祉協会		
事業所名	菅平グループホーム		
所在地	長野県上田市菅平高原1260-16		
自己評価作成日	平成 30年 12月 7日	評価結果市町村受理日	平成 30年 2月 1日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhfw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kanri=true&JiyogyoCd=2090300068-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 30年 12月 18日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

菅平グループホームは平成20年5月に開所し、今年10周年を迎えました。入居者は6名です。6名と少人数なため、家庭的な雰囲気の中、顔なじみの利用者と顔なじみのスタッフと共に日常生活を送る事ができます。平成28年4月からは認知症対応型通所介護共用型が始まりました。通所利用者、1日3名までご利用いただき、少しにぎやかになりました。グループホームは標高1200メートルに位置し、根子岳、四阿山が見えます。夏は冷涼な気候ですぐしやすく、冬季は一面の銀世界に囲まれます。そのような自然ゆたかな環境の中、入居者の方と通所の方と協力しながら、毎日の暮らしを重めています。日々、暮らしの中でしなければいけない事がたくさんあります。3食の食事、お洗濯、掃除、買物、ゴミだし、そんな家事と一緒にこなしながら、体操したり、歌を歌ったり、新聞を読んだり、散歩をしたり、お昼寝もしたり、1日はあっという間に過ぎていきます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野県上田市から群馬県長野原町に抜ける国道144号線から根子岳の裾野を少し上がると広大な畑やラグビーのグラウンドが何面も目に入って来る。ホームは平成20年6月に開設され11年目に入っている。ホームからは花の百名山として有名な根子岳や四阿山などの上信国境の山々が指呼の間に望め、はっきりとした四季を感じる事ができる。現在、ホームの利用者は女性6名で、70代、80代、90代の利用者がそれぞれ2名ずつで、法人の他の三つのホームと共にそれぞれ6名という開設以来の少人数の定員にこだわり、また、共同しながら「住み慣れた地域で安心して暮らしたい」と思う高齢者や家族の願いに沿うべく顔なじみの関係づくりに専念している。当ホームでは平成28年4月より、認知症共用型通所介護が3名の定員でスタートし、1~2名の利用者が常に通い、中にはホームの利用者と昔から知り合いの方もおり、また、以前から地元に住んでいる職員も多く、馴染みの関係の継続について配慮がされている。法人の理念や同じ法人の四つのグループホームとの共通理念とともに、職員が大切にしている「ご利用者に対する宣言」には「私達は、あなたを人生の先輩として敬います」、「私たちは、あなたを自分の親と違って接します」、「私達は、いつもあなたの立場になって考えます」、「私達は、あなたに出逢えた事に感謝します」ほかの15項目があり、職員は利用者一人ひとりの尊厳を守り、また、利用者を受容し、まさに利用者本位の支援に徹し、ホームでの利用者の穏やかな生活を保障している。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				